

## 研究機関名：東北大学

受付番号： 2015-1-624
研究課題名 心臓病診察シミュレータを用いたアウトカム重視型学習プログラムの開発
研究期間 西暦 2013年9月（倫理委員会承認後）～ <u>2021年1月</u>
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料（対象臓器名 _____） <input type="checkbox"/> 生検材料（対象臓器名 _____） <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他（小テスト結果）
上記材料の採取期間 西暦 2010年9月～ 2012年12月
意義、目的 心臓聴診法は最も基本的な身体診察法の一つである。近年、心臓病診察シミュレータが実習に導入されるようになったが、その有効な利用法は確立していない。医学科4年生の学生を対象とした臨床修練（2次）において、（1）成績には一切関係がないこと（2）学生が自らの到達度を確認するために行うこと（3）教員がより良い授業を開発するために行うことを話した上で、心臓病診察シミュレータを用いた聴診テストを行った。この結果を詳細に解析することにより、より効率的な学習方法を開発することを目的とする。
方法 2010年9月から2012年12月に行った医学科4年生の学生を対象とした臨床修練（2次）において、心臓病診察シミュレータを用いた聴診テストを行った。この結果から個人情報（氏名、学籍番号）を除いたデータ（連結可能匿名化）を詳細に解析することにより、より効率的な学習方法を開発する。改善された学習方法を平成25年以降の臨床修練（2次）に生かし、アウトカムとしての聴診テストの結果が改善するか否かを明らかにする。
問い合わせ・苦情等の窓口  〒980-8575 仙台市青葉区星陵町2-1 東北大学大学院医学系研究科医学教育推進センター 加賀谷 豊 または 〒980-8574 仙台市青葉区星陵町1-1 東北大学病院卒後研修センター 田畑雅央  電子メール：kagaya*med.tohoku.ac.jp（*を@に変更して下さい） 電話：022-717-8510 FAX：022-717-8223